

新議会に わたしたちが 望むこと



市民に選ばれた代表として、市民の声をとりまとめ、市政に活かすことが、より住みやすいまちをつくることにつながると思います。とても大変な重職ですが、日々の活動に意欲的に取り組んでいただきたいですね。

おがわ りえ
小川 理恵さん
七海ちゃん



最近、外で遊ぶ子どもの姿が少なくなったと思います。放射能の問題など、難しい課題が多くありますが、議会は市政に対するチェックを行いながら、子どもたちの笑顔が絶えないまちづくりを目指してほしいですね。

おだ すすむ
織田 進さん

議員のみなさんは、市民が考えていることや困っていることを代弁してくれる貴重な存在だと思います。常に市民の感覚を忘れずに行動し、一人でも多くの市民のかけがえのない存在になることを期待したいですね。

きしの りょうこ
岸野 良子さん



議員のみなさんが市行政に対して、市民の税金が無駄に使われていないか、目を光らせてしっかり点検していると思うと、とても心強いですね。市民の生活のために力を発揮し、躍動する議員さんを応援しています。

おおつか りつこ
大塚 律子さん
ぷーすけくん

議員さんの報酬や議会の運営費は、我々市民の税金から出ていると思うので、子どもから大人まで全市民のために活動してほしいですね。これからの市の展望が明るく輝くものとなることを大いに期待しています。

こばやし かずひろ
小林 和広さん
はる 波琉ちゃん
のん 暖ちゃん



ご意見をお寄せください

今回は、4年に1度の改選を行いました新議会に対して、ご意見やご要望をいただきました。ぜひ、今後の参考のために議会だよりについての感想やご意見をお聞かせください。



7月臨時会

選挙後の初議会において 新たな議会構成が決定

議員の任期満了に伴う一般選挙後初めての臨時会が、7月25日から27日までの3日間の会期で、新議員5名を含む新たな18名の議員によって開催されました。

今臨時会では初日に正副議長の選挙、議会運営委員会委員・常任委員会委員の選任及び正副委員長との互選、農業委員会委員の推薦、戸田競艇組合議会議員・藤戸田衛生センター組合議会議員の選挙等が行われ、新議会の構成が決められました。

最終日には総務常任委員会で議案審査を行った後、本会議において市長提出議案2件が原案のとおり可決・同意され、最後に議会運営委員会による閉会中の調査活動を認めるための「閉会中の継続審査事項の委員会付託」を議決して閉会しました。

議長に今井良助氏・

副議長に池上智康氏を選出

正副議長の選挙結果と議会運営委員会・常任委員会（総務・環境福祉経済・教育まちづくり・決算）・一部事務組合議会の構成は次のとおりとなりました。

（委員会の◎印は委員長、○印は副委員長。敬称略。）

●議長選挙

今井 良助（新生会）13票

志村 茂（共産党）4票

榎本 和孝（無所属）1票

●副議長選挙

池上 智康（新生会）13票

鈴木 智（共産党）4票

榎本 和孝（無所属）1票

●議会運営委員会

◎松本 徹 ○一関 和一

山内 俊和 比企 孝司

志村 茂 川島 善徳

●総務常任委員会

◎比企 孝司 ○山内 俊和

鈴木 智 一関 和一

川島 善徳 松本 徹

●環境福祉経済常任委員会

◎志村 茂 ○小林 利規

大嶋 公一 池上 智康

高橋 悦朗 山脇 紀子

●教育まちづくり常任委員会

◎大石 幸一 ○前川やすえ

榎本 和孝 保谷 武

梶原 秀明 今井 良助

●決算常任委員会

◎川島 善徳 ○高橋 悦朗

大嶋 公一 前川やすえ

小林 利規 梶原 秀明

比企 孝司 大石 幸一

志村 茂

●一部事務組合議会

藤戸田衛生センター組合議会

榎本 和孝 大嶋 公一

保谷 武 山内 俊和

鈴木 智 比企 孝司

高橋 悦朗 大石 幸一

山脇 紀子 今井 良助



副議長
池上 智康

正副議長 就任あいさつ



議長
今井 良助

市民の皆様におかれましては、日頃より市議会に對しまして、深いご理解とご協力をいただき、心から御礼申し上げます。

このたび、私たちは改選後の初議会におきまして、議長並びに副議長の要職を務めさせていただくことになりました。誠に身に余る光栄ですが、議会の果たすべき役割と責任の重さを痛感し、決意を新たにいたしているところであります。

ご承知のように、長引く景気の低迷により、本市におきましても財政状況が依然として予断を許さない状況にあります。そうした中、財政健全化や福祉施策の充実、都市基盤整備、教育問題や環境問題への対応等に向けて、より一層の創意工夫と努力を積み重ね、議会の権能を十分に発揮することが、私たちの使命であると考えております。

今後も市政発展のため、全力を尽くす所存でありますので、市民の皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

戸田競艇組合議会

前川やすえ 小林 利規
梶原 秀明 池上 智康
志村 茂 一関 和一
川島 善徳 松本 徹

監査委員に

一関和一氏を選任

市長より議員選出監査委員に一関和一氏の選任の同意を求める議案が提出され、同意がなされました。

農業委員会委員に 保谷武氏を推薦

市長より農業委員会委員の推薦についての依頼があり、選挙を行った結果、保谷武氏

会派が結成されました!!

新生会 8名

◎川島 善徳 今井 良助
比企 孝司 池上 智康
山内 俊和 小林 利規
前川 やすえ 保谷 武

日本共産党蕨市議会議員団 4名

◎志村 茂 山脇 紀子
鈴木 智 梶原 秀明

蕨市公明党 3名

◎松本 徹 大石 幸一
高橋 悦朗

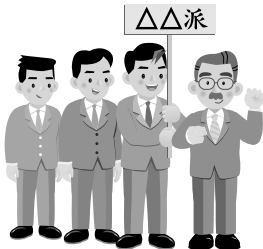
民主党蕨市議団 2名

◎一関 和一 大嶋 公一

無所属 1名

榎本 和孝

◎印の付いている議員が各会派の代表者です。



「閉会中の継続審査事項の 委員会付託」を議決

円滑な議会運営を期するため、議会運営全般について協議し、意見の調整を図る場として議会運営委員会が設置されています。議会運営委員会は次期議会の日程の協議等を行ったため、閉会中においても調査や協議が可能となるよう手続きを行いました。

「工事請負契約の締結について」を原案可決

今臨時会では錦町雨水管渠築造工事にかかわる契約議案についても審議を行いました。工事箇所は錦町4丁目の元蕨法ヶ田線の路線となり、平成24年3月16日の完成を予定しています。



平成18年度より段階的に整備が進められている「元蕨法ヶ田線」

平成23年7月臨時会における議案等に対する賛否結果

議案番号	議 案 名	新生会	共産党	公明党	民主党	無所属	結果
議案第38号	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	×	可決
議案第39号	監査委員の選任の同意について	○	退席	○	○	退席	同意

※議案第38号については質疑・討論が行われました。

蕨市公共施設再整備再配置調査研究 特別委員会が付託事項の調査研究を終了

6月定例会において市長提出 全10件を可決・同意・推薦・承認

6月定例会は、6月20日から7月8日までの19日間の会期で開催されました。

今定例会では、初日に市長就任あいさつ、提出議案の提案説明、埼玉県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙等が行われました。

続いて、6月22日には7件の人事議案が先議され、いずれも原案のとおり同意・推薦されました。

3日間にわたった一般質問では、7月19日までの任期限りで勇退した3名を含む14名の議員が市政の重要課題を取り上げました。東日本大震災への対応をはじめとして、今後の防災対策や小・中学校へのエアコン設置等についての質問が多くありました。

最終日には、委員会付託を経た3件の議案が原案のとおり可決・承認されるとともに、2年間かけて公共施設の再整備再配置を調査研究してきた特別委員会からの委員長報告を行い、閉会しました。

蕨市公共施設再整備再配置調査研究特別委員会委員長報告（一部抜粋）

当委員会は老朽化の進む公共施設をいかに限られた資源として、市民のために整備すべきかという観点から、各施設の必要性を含めて、そのあり方について調査研究するために設置されました。

この間、2名の委員より私案が示され、双方ともに「公共施設の総量にある程度削減するために、ローリング方式により小学校を中心とする施設の統廃合や複合化を実現し、施設によっては売却も検討する」という部分に触れていたことから、小学校の統廃合を軸として討論を行いました。

「各施設の老朽化や膨大な維持管理費、小学校の児童数の推移等から教育環境の向上を図りながら統廃合していくことと市庁舎の建て替えが最

優先であり、パブリックコメントや説明会等も含めて市民の声をしっかりと聞きながら進めるべき」、「蕨市にとつてどの程度の規模を適正とするのか」という議論を踏まえた上でPFIやPPP等の民間活

用の利用を視野に入れながら考えるべき」、「保護者や児童に配慮をした上での小学校の統廃合を進める中で、土地の高度利用を目的とした公共施設の複合化もあわせて検討することが有効」、「市庁舎の建て替えに関しては現在の中央公民館や市民会館の敷地、また蕨駅西口の再開発地区内を一つの候補地として検討すべき」等の意見が出されました。

また一方で、「小学校より市庁舎と市立病院の方が優先順位が高い」、「公共施設の統廃

合は市民感情も含めた様々な検討が必要で、現在のクラス規模が全校で文部科学省の示す適正規模であることから、現状として統廃合は不要で、

数年後に児童数が増加する見通しもあるので、将来的な児童数減少がもう少し明確になった時点で具体的に検討すべき」との意見もありました。

当委員会では公共施設や市有地の今後のニーズに合ったより望ましい利活用の方角性を見出すことが市政の課題であるとの認識の下、議論を重ねてきましたが、執行部が適切な時期に適切な対応をとられることを望むとともに、今後本議会として、また委員各自が一議員としてこの課題に関する調査研究に取り組んでいくとの考えに至りました。